

「EMERGENCY MAIL for Office 365」、 Office365 障害時に「通常と同一アドレス」でメール送受信が可能に ～障害を想定した事業継続計画(BCP)の必要性～

法人向けソフトウェアの開発、販売を行うサイバーソリューションズ株式会社(所在地:東京都港区、代表取締役社長:秋田健太郎、以下当社)は、米マイクロソフト社の提供するクラウドメールサービス『Office(オフィス)365』と連携し Office 365 障害時にメールを継続して利用できるサービス『EMERGENCY MAIL for Office 365』(エマージェンシー メール フォー オフィスサンクゴ)において、2020年4月6日より、Office 365 で使っているドメインと同一ドメインのメールアドレスでのサービス提供を開始したことをお知らせいたします。『EMERGENCY MAIL for Office 365』は2020年1月より別ドメインでのサービス提供をスタートしておりましたが、このたび同一ドメインでのサービス提供も開始する運びとなりました。



<https://www.cybersolutions.co.jp/product/emergencymail/>

■ Office 365 障害時のコミュニケーションロスによる損出を回避、企業の BCP 対策を支援

Office 365 の障害は 2019 年 6 月から 12 月までの半年間だけでも世界で 40 回以上の障害が報告されています(※1)。メールは Outlook、チャットは Microsoft Teams というように、Office 365 のクラウドサービスで統一した ICT 運用を行っている企業は多く、ひとたび Office 365 に障害が起きると社内外のコミュニケーションが全て停止し、ビジネス損失のリスクが懸念されます。特に、メールは取引先や顧客といった重要なやり取りに用いられるコミュニケーションツールのため、停止による損失は計り知れません。※1 マイクロソフト社 Twitter アカウント (@MSFT365Status) の障害報告より当社調べ

近年、企業には災害や障害時を見越した「事業継続計画(BCP、Business Continuity Plan の略)」の策定が求められており、Office 365 をはじめとしたクラウドメールサービスを活用する企業は、予め、障害を想定した対策を講じておく必要があります。

■ 障害時も安心の過去 6 カ月分メール閲覧機能を安価(50 円/1 アカウント)に提供

『EMERGENCY MAIL for Office 365』は、Office 365 のユーザーが災害や障害によりサービスを利用できなくなった際に、当社メールシステムにログインすることで、メールを継続して利用できるサービスです。いま運用している Office 365 をそのままに、

企業に低コストで安心と安全を実現する“保険”として利用することが可能です。

メールは顧客や取引先とのやり取りで多く使われるため、「平常時と同じメールアドレスで送受信し、ビジネス損失を防ぎたい」という需要があります。同一ドメインでのサービス提供の場合、経路変更サーバーでメールの経路変更をすることで、Office 365 と同一ドメインでメールの送受信が可能となります。一方、別ドメインでサービスを提供する場合、平常時は別ドメインを待機させておき、障害時に当サービスにログインすることで切り替えます。「利用メールの経路を変更したくない」という企業も多く、同一ドメインと別ドメインの2形態からお選びいただけるようにいたしました。別ドメインでは緊急時の切り替え時間は0分、同一ドメインでは切り替え時間が3分以内ですぐに利用が開始できます。

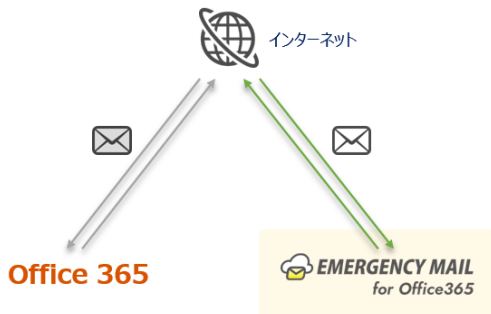
また、Office 365 と当サービス両方のメールデータをアーカイブでき、Office 365 が利用不能な間でも、過去6か月分のメールを閲覧することが可能になります。1月のサービス開始時は、当社が提供するメールアーカイブサービス『MAILBASEΣ』（メールベースシグマ）を活用していただく必要がありましたが（基本価格+300円 or 500円/アカウント）、今回新たに「障害時メールシステム+過去データ閲覧」パックをリリースし、基本価格+50円/アカウントとお求めやすい価格で過去メールを閲覧することが可能になりました。

併せて、障害からの復旧時には平常クラウドプラットフォームへのスムーズな回帰が求められます。この点、サービス開始当初から提供させていただいておりました、障害時に当社のメールサービスで送受信したメールデータをOffice 365 に移行させるサービスも引き続きご利用いただけます。

※2 障害時のメールデータ移行はオプションサービスとなります

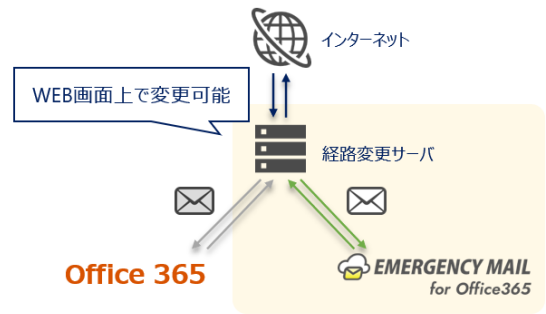
EMERGENCY MAIL for Office 365 サービスフロー

別ドメイン



切替時間 **0分**

同一ドメイン



切替時間 **3分以内**

お求めやすい価格（基本価格+50円/アカウント）で過去6か月分のメールデータを閲覧できるように

別ドメイン



6ヶ月間のメールデータ保管

同一ドメイン



価格表

登録料	単価	単位	備考
初期登録料	¥50,000	FQDN	1ドメイン、50アカウントより申込受付 複数ドメインでお申込の場合は、他のドメインは10アカウントから申込受付可能です。

基本プラン	月額利用料	単位	備考
障害時メールシステム	¥150	アカウント	
障害時メールシステム+過去データ閲覧	¥200		

復旧支援費用	単価	単位	備考
障害時メールデータ移行	¥100,000~	300 アカウントまで	アカウント数、データ量等により変動致します。

1つの巨大なクラウドサービスにビジネス機能をまとめ利用することは、保守管理の観点でも大変便利であることは間違いありません。一方で、いかなる時もビジネスを継続させるためには、クラウドサービスの障害や災害を想定した代替案を常に用意しておく必要があります。『EMERGENCY MAIL for Office 365』は、平常時は Office365 のままに、緊急時も安心なバックアップメールサービスとして安価で提供させていただき、今後もユーザーの利便性向上に努めてまいります。

【サイバーソリューションズ株式会社について】

サイバーソリューションズ株式会社は電子メールサーバーをはじめ電子メールセキュリティ関連の製品を中心に、企業向けソフトウェアの開発、販売、提供をしています。

電子メールソリューションの分野におきましては、国内で約 15,000 社以上の企業で利用されている高性能 Web メール機能搭載の統合型セキュア・メールサーバシステム『CyberMail』、内部統制・コンプライアンス対策として国内メーカー実績 NO.1（富士キメラ総研「2009～2019 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧」より）のメール監査・メールアーカイブシステム『MailBase』、未知のスパムも情報漏洩の脅威からも高い投資対効果でシャットアウトできるアンチスパムシステム『MailGates』を開発、販売しております。2009 年より自社の電子メールシステムの技術をクラウド・SaaS 型の『CYBERMAILΣ』として提供するサービス事業も開始しました。

また、ネットワーク分離における総務省ガイドラインに基づいて開発を行った、『CyberMail-ST』は多くの自治体様で導入された実績を持つメール無害化ソリューションとしてご好評いただいております。

日本の企業では珍しい独自のメールシステムの技術を有することにより、安全で快適な電子メール環境のトータルソリューションの提供を行っています。

【会社概要】

社名	サイバーソリューションズ株式会社
代表取締役社長	秋田 健太郎
本社所在地	〒108-0073 東京都港区三田 3-13-16 三田 43MT ビル 8F
ホームページ	https://www.cybersolutions.co.jp
設立	2000 年 1 月
資本金	1 億円
事業内容	ソフトウェアの企画／開発／販売／保守サポート クラウド／ASP 事業 WEB ソリューションのコンサルティング及び開発
連絡先	Tel: 03-6809-5858 Fax: 03-6809-5860

本プレスリリースに関するお問い合わせ

製品やサービスに関するお問い合わせ

営業本部 TEL : 03-6809-5858 (sales@cybersolutions.co.jp)

メディア、報道関係者お問い合わせ

サイバーソリューションズ株式会社 広報事務局 担当：小林（携帯 090-9319-3096）、黒田（携帯 080-4900-7949）

電話：03-5411-0066 FAX：03-3401-7788 メール：pr@netamoto.co.jp